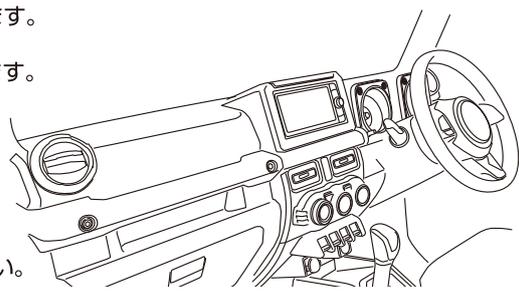


取付け前に

- 本製品は、スズキ Jimny(JB64W 系)・Jimny SIERRA(JB74W 系)・Jimny NOMADE (JC74W 系) の専用品です。
- ※本製品は、調査日 2025 年 10 月現在の車種に適合します。調査日以降にマイナーチェンジした車には使用できない場合があります。
- ※本製品は車種専用ですが、製品や車両の個体差により、装着が多少きつい場合や緩い場合があります。
- 本製品は右ハンドル車の運転席側におのみ取付けできます。助手席側には取付けできません。
- 本製品の取付けには、車体のカバーパネル（インパネドライバァツ）を取外し、交換する必要があります。
- ※取外した車体のカバーパネルは無くさないように保管してください。
- 車内の指定位置以外の場所に取付けしないでください。
- 設置場所のシミュレーションと取付け場所の清掃を必ずおこなってください。
- ※ハンドル・レバーなどとの空間を考慮して設計しておりますが、念のためご確認ください。
- 本製品に収納できる最大重量（耐荷重量）は、ドリンク 600g / スマートフォン 300g 以下です。
- ※600ml ペットボトルを超えるものは落下・破損のおそれがあります。
- また、細身のピン（直径約 52 ミリ以下）なども倒れるおそれがありますので収納しないでください。
- 収納するドリンクや機器の形状によって、安定したホールドができない場合は使用しないでください。
- スマートフォンを収納する際は、ホルダー大を取付けたポケットをご使用ください。スマートフォン2台を並べて収納することはできません。
- ※ホルダー小を取付けたポケットにスマートフォンや背の高いものを収納しないでください。落下して大変危険です。

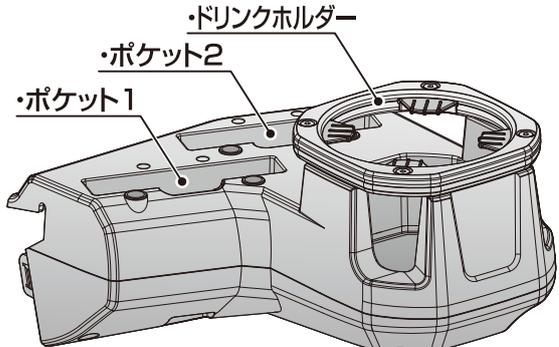


注意と警告

- 本製品は、道路交通法および関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくお取付けください。
- 取付けは明るい日中におこなってください。
- 本製品、並びに収納物を取付ける際やご使用中の落下、車両側に使用前との差異が生じた場合の損害（破損・キズ・変色・跡など）は、弊社では責任・補償を負いかねます。
- 走行中の激しい振動で、収納物などが落下する場合があります。
- ※不整地や路面の悪い道路を走行する場合は、本製品の使用を中止してください。収納物が落下し、事故につながる危険があります。
- ※収納物は振動や出入れでキズつくおそれがあります。キズつけないものは入れないでください。
- 安全のため運転者は走行中に収納物の出し入れや機器を操作するのは大変危険ですでおやめください。
- ※必ず車を安全な場所へ停車させてから出し入れや接続・操作などをおこなってください。
- 耐荷重量を超えると落下、破損するおそれがありますので入れないでください。
- ※耐荷重量以下であっても、形状によっては安定しない場合がありますので、必ず確認の上ご使用ください。不安定なモノは絶対に収納しないでください。
- 安全のため以下のような場合にも収納はおやめください。
- ※シリコンフラップの反発力でつぶれてしまう軟らかいペットボトル ※ガラスや陶器などの割れる危険があるカップやボトル ※フタの無いカップやボトル
- ※収納物が周辺と干渉の可能性がある場合。
- ドリンク容器の形状や材質によっては入れにくい場合があります。
- スマートフォンに手帳型ケースなど大型のケースを装着していると、収納できない場合があります。
- 直射日光や高温になる場所でのご使用は、本製品及び車両側や収納物（機器）の故障、破損の原因となります。
- スマートフォンやドリンクを本製品内に放置しないでください。炎天下の車内では故障または破裂するおそれがあります。
- ※車両を離れる際は、必ず本製品から収納物を取除いてください。
- 本製品に因る収納物（機器）の破損・消失（ご使用になる機器のメモリー・データ）に関して、弊社では責任を負いかねます。
- ※必ずバックアップデータを記録するように心掛けてください。
- 耐熱・耐候性に優れた素材を使用していますが、炎天下の車内や経年劣化などで変形・変質する場合があります。
- タバコの火種・ライターの火は絶対に近づけないでください。
- 使用上の落下による、ご使用の小物・置物などの故障・破損・キズ・変色・跡などの損害につきましては、弊社では責任、補償を負いかねます。
- 本製品は自動車専用です。他の用途にはご使用になれません。
- 経年車の場合は、取付け場所の劣化や変質による破損や脱落のおそれがありますので取付けできません。
- 本台紙記載のご注意に従わない場合や、誤った取付け・ご使用・改造をされた際の事故・故障・破損につきましては、弊社では一切その責任を負いかねます。

部品一覧

製品本体



収納範囲:
 スマホホルダー 幅67~80mm・厚み13mm、
 耐荷重 300gまで
 ドリンクホルダー 直径72mm、耐荷重600gまで

E130JM

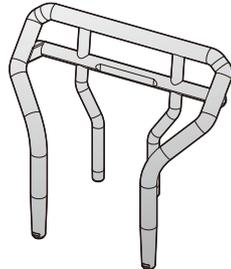
- ・電源スイッチ
- ・LEDライト
- ・ドアスイッチ
- ・電池蓋*
- ・コード穴

E131JM

- ・コード穴

<付属品>

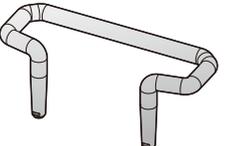
ホルダー 大



ドアクッション 2枚



ホルダー 小



スマホクッション



コードクッション



裏面につづきます。

（製品本体、付属品の各取付け・使用方法を必ずご覧ください。）

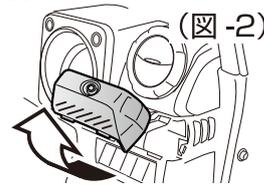
① 「カバーパネル」の取外し

- 作業は、お車のドアを開けておこなってください。
- カバーパネルの下面を両手で押しながら、持ち上げる(めくり上げる)ように取外します。(図-1, 2)
- ※ カバーパネルは6か所のツメで固定されています。
- 本製品の取付けにカバーパネルは使用しません。
- ※ 取外した車体のカバーパネルは無くさないように保管してください。

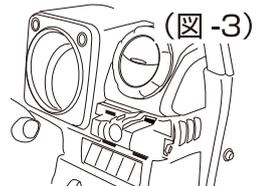
運転席のドア側から見た様子



下面を両手で押しながら持ち上げるように外す

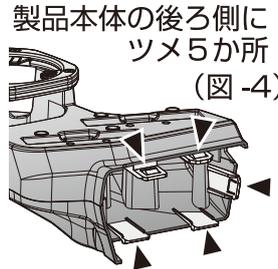


取外し後

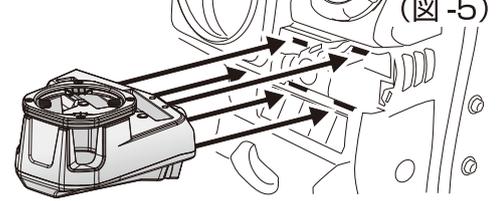


② 製品の取付け

- 製品本体の後ろ側にツメが、5か所あります。(図-4)
- 5か所のツメが車体の穴に同時に入るように真っすぐ奥まで押し込んでください。(図-5)
- ※ 上側だけや下側だけ入っている状態では、脱落する危険があります。押し込んだ後、上・下のツメが奥まで入っていることをご確認ください。



5か所のツメが同時に入るように真っすぐ押しこむ

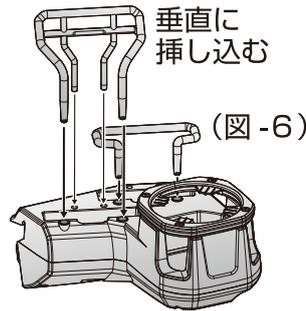


● 製品の取外し

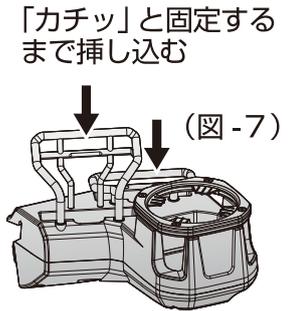
- 手前に引き抜き、取外します。
- ※ ツメがかかっているため、硬い場合があります。

③ ホルダーの取付け

- **ホルダー大・小**をポケットの前方の穴にホルダーの太い足を垂直に挿し込みます。奥まで挿し込むと「カチッ」と固定されます。(図-6, 7)
- **ホルダー大**には細い足もあり、ポケットの後方の穴に挿し込みます。
- ※ 向かって**左側にホルダー大**、**右側のドリンクホルダー後方にホルダー小**の取付けをおすすめします。(左右入れ替えて取付け可能です。)



垂直に挿し込む



「カチッ」と固定するまで挿し込む

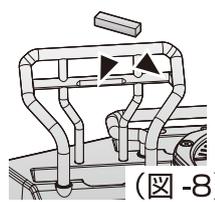
⚠ ご注意

- ※ スマートフォンを収納する際は、必ずホルダー大を取付けたポケットをご使用ください。スマートフォン2台を並べて収納することはできません。
- ※ ホルダー小を取付けたポケットにスマートフォンや背の高いものを収納しないでください。

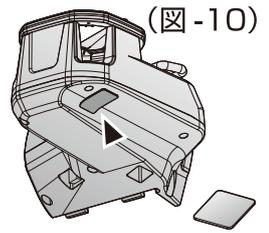
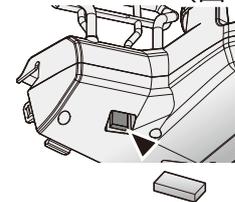
④ クッションについて (必要に応じてご使用ください。)

- スマートフォンの奥行きや幅の調整が必要な場合に、**スマホクッション**をコード穴の内側に貼付けてご使用ください。(図-8)
- スマートフォンに充電コードをご使用になる場合は、(図-9)の位置に**コードクッション**を貼り、抜け止めにご使用ください。
- 本製品とドアが接したり、接近が気になる場合は、(図-10)の位置などに**ドアクッション**を本製品の下部に貼付けてご使用ください。
- E130JMにおいて、ドアを閉めても**LEDライト**が消灯しない場合にも**ドアクッション**をご使用ください。(下記項目参照)(図-13)

スマートフォンの幅や奥行き調整用



充電コードの抜け止め用

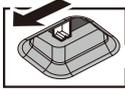


E130JM LEDライトについて

○ 点灯/消灯について

- ① 電源スイッチを左にスライドさせ、電源を入れてください。(図-11)
(あらかじめ電池は装着されています。)
- ② ドアを開けて(ドアスイッチが突き出た状態)、本製品底面のLEDライトがオレンジ色に点灯することをご確認ください。(図-11)
- ※ 製品の下に手をかざすと確認しやすいです。
- ③ つぎにドアを閉めて、(ドアスイッチが引っ込んだ状態)LEDライトが消灯することをご確認ください。(図-12)
- ※ **車両の個体差により**、内装と本製品ドアスイッチとの距離が設定以上に広く、消灯しない場合があります。その場合は、前項④に記載の**ドアクッション**をドアスイッチが接する位置のドアに貼付けてください。(図-13)

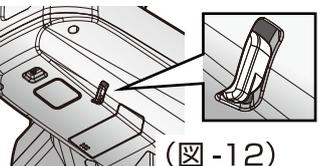
電源スイッチ



ドアスイッチ

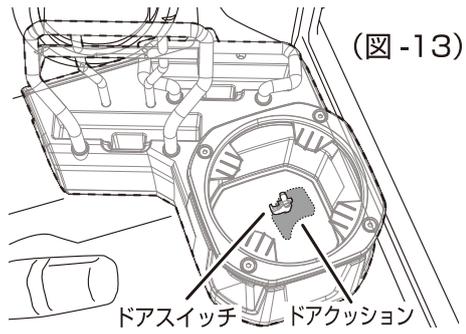


(図-11)



(図-12)

ドアクッションをドア側に貼付ける



(図-13)

ドアスイッチ ドアクッション

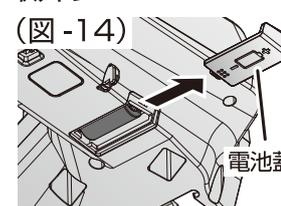
⚠ ご注意

- ※ 本製品に自動消灯機能はありません。ドアを長時間開放する際は、電源スイッチを切りLEDライトを消灯させると電池の消耗を抑えられます。

○ 電池交換について

- 電池交換の目安は約2年*ですが、LEDライトが暗くなったり点灯しなくなったら、電池を交換してください。
* 1日の使用時間を3分間として算出しています。
- 使用する電池は、**リチウム電池 CR123A**です。
- ① 本製品底面の電池蓋をスライドさせて取外します。(図-14)
- ② 使用済み電池を取出します。(図-15)
- ※ 使用済み電池は、ショートしないように必ず⊕⊖をテープ留めして自治体の指示に従って廃棄してください。
- ③ 新しい電池を取付ける。(ドア側が⊕、車内側が⊖)(図-16)
- 電池蓋の表側にも装着する向きを表記があります。
- ※ 反対向きに装着すると点灯しません。

電池蓋をスライドさせ、取外す



(図-14)

使用済み電池を取出す



(図-15)

新しい電池を取付ける



(図-16)

新しい電池

⊕ ⊖

⊖ ⊕

⊕ ⊖

⊖ ⊕

電池蓋に表記あり

⊕ ⊖

※EXEA(エクセア)は星光産業株式会社の登録商標です。
 ※本製品は弊社オリジナル企画商品であり、ライセンス商品ではありません。
 ※Jimmy(ジミー)、SIFERRA(シエラ)、NOMADE(ノマド)はスズキ株式会社の登録商標です。
 ※iPhoneは、Apple Inc.の商標です。iPhoneについてはご質問は機器の取扱説明書に従ってください。
 ※その他、本誌に記載されている商品名などは、各社の商標または登録商標です。
 ※この製品は日本国内で企画され、中国で製造されたものです。
 ※この製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。



製品に関するお問い合わせは星光産業サービスセンターへどうぞ
TEL(048)984-1290(直通)
 月曜日-金曜日(祝日を除く) 9:00-12:00 13:00-17:00

クルマももっと自分らしく……
星光産業株式会社
SEIKOSANGYO CO., LTD.
 〒342-0043 埼玉県川口市小松山 561-1
JAAMA 全国自動車用品工業会会員